

令和5年10月13日

第3学年保護者様

加古川市立別府中学校

校長 山下善弘

令和5年度 全国学力・学習状況調査結果について

令和5年度 4月18日 実施(英語「話すこと」は5月16日 実施) 中学3年生対象

1 学力面について

※ ○・・・すぐれている点 ●・・・課題となる点

【国語科】

- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している生徒が多い。
- 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができる生徒が多い。
- 文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりすることが苦手な生徒が多い。

【数学科】

- 数と整式の乗法の計算などの問題はよく理解できていて高い正答率を示している。
- 結論が成り立つための前提を、問題解決の過程や結果を振り返って考え、成り立つ事柄を見だし、説明することができる生徒が多い。
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することが苦手な生徒が多い。

【英語科】

- 日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取ることができる生徒が多い。
- スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表することに意欲的にとり組む生徒が多い。
- 社会的な話題について、短い文章の要点を捉えることが苦手な生徒が多い。

※どちらの教科も概ね全国平均並みの正答率でした。

2 生活面について

※数値は「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」を合わせた割合（％）

主な質問事項	本校	兵庫	全国
将来の夢や目標を持っている	かなり上回る	65.1	66.3
先生は、自分の良いところを認めてくれている	かなり上回る	85.0	87.3
人が困っているときは、進んで助けている	かなり上回る	87.9	88.1
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	かなり上回る	95.8	95.5
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	かなり上回る	67.0	66.4
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある	かなり上回る	86.7	86.8

1, 2年生の時の授業で、PC・タブレットなどのICT機器を1週間に1回以上使用した	かなり上回る	80.6	87.5
友達関係に満足をしている	やや上回る	89.8	88.7
学校の授業以外に2時間以上学習している(月～金)塾や家庭教師などを含む	やや上回る	36.2	33.7
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知りたい	やや上回る	66.7	66.8
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	やや上回る	76.6	78.0
学校に行くのが楽しいと思う	ほぼ同程度	81.8	81.8
授業では、課題解決に向けて、自分で考え自分から取り組んでいた	ほぼ同程度	75.3	79.2
自分には、よいところがあると思う	ほぼ同程度	79.6	80.0
朝食を毎日食べている	やや下回る	90.8	91.2
道徳の授業では、自分の考えを深めたり話し合ったりする活動に取り組んだ	やや下回る	81.8	86.3
話し合う場を通じて、自分の考えを深めたり広げたりすることができている	やや下回る	78.0	79.7
授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、工夫して発表することができている	下回る	54.1	62.1
家で自分で計画を立てて勉強をしている(学校の授業の予習や復習を含む)	下回る	52.2	55.0

【優れているところ】

学習面では、本校の結果は、全国の平均正答率とほぼ同程度である。「知識・理解」面が優れ、数学の基本的な計算や国語の基本的な文を理解する力がある。また、英語のスピーキングに大変意欲的に取り組んでいる。

生活面では、家庭・地域・学校において、周りに対する思いやりが大切だと感じており、いじめは絶対に許されないという意識も高い。また、将来の夢や目標を持って、前向きに学校生活を送れている生徒も多い。

【課題とされるところ】

各教科とも、「応用・活用」面で課題が見られる。物事を論理的に考え、問題解決していく力に課題があるように思える。選択問題や単語で短く答える問題には正当できるが、理由などを聞かれて記述式で答えなければならない問題に文章で答えるということが苦手である生徒が多い。そして、家庭で自ら計画的に学習に取り組む生徒が少ないのも心配なところである。

3 今後の取組について

- 生徒の興味・関心等に応じた学習課題を設定し、ICTなどを有効に使用するなど、よくわかる授業改善の工夫をしていきます。
- 自分の意見をまとめて表現する機会を設け、基本的な内容の学習からより発展的な内容まで、問題解決できるよう周りとの意見交換ができるような授業形態の工夫を図っていきます。
- 個々に応じた学習指導を工夫し、放課後の時間を利用した補充学習を行っていきます。
- 将来の夢や目標に向けてたくましく進んでいける進路指導を目指します。
- 十分な睡眠や朝食の摂取など規則正しい生活習慣・食習慣の確立の大切さを家庭と学校が共有できるようにしていきます。